

マーガレット



コープさが生活協同組合

2025年12月号

杵藤エリア くみかつスタッフ発行
第3支所 0954-36-3543

December

何かと忙しい月ですね。お体に気をつけてお過ごし下さい。



10月28日(火)

報告

佐嘉平川屋 産直交流

工場見学、交流に行ってきました！

コープさが生協の人気商品「さがっこ充填とうふ」「さがっこ木綿とうふ」を製造されている佐嘉平川屋へ工場(北方町)見学、交流に行ってきました。

「佐賀のお豆腐文化を全国へ」とミッションに掲げ

佐賀県産の大豆(フクユタカ)を使って佐賀(北方)で豆腐を作り全国へ発信する！

最初に、豆腐ができるまでを動画で視聴し、工場内に入る前に手洗い、消毒などしっかりと時間をかけました。

佐賀県産の大豆フクユタカの洗浄から始まり、職人さんによってにがりが加えられ豆腐が作られていく一つ一つの工程を見学することができました。品質管理もバッチリです。



さがっこ充填とうふ

佐賀県産大豆フクユタカと五島灘本にがり100%使用した豆腐です。



使いきれなかった時は、水につけてラップに包み、空気にふれないようにするといいですが、早めにお召し上がりください。



参加者の感想

- ・大豆は全て佐賀県産のものを使用しているとのこと。
工場内もとても清潔で安心して購入できるなと思いました。
- ・佐賀県の大豆が使用されていたこと。豆腐作りに携われている方々の黙々とお仕事をされているのを見て、食卓で頂いていることの幸せを感じました。



報告

秋の総代懇談会（嬉野中央公民館会場）

11月5日(水)嬉野中央公民館にて「秋の総代懇談会」が開催され、15名の総代の方が参加されました。総代についての説明、事業報告やくみかつ活動報告などを行いました。グループ交流では、総代の方々の貴重なご意見を聞くことができました。ご参加ありがとうございました。



「あじさい会」

へ取材に行ってきました！

ゆめさが大学での講義(地域での社会活動をしましょ)を受けて立ち上がったグループです。病院、患者さんの負担を考えた時に、少しでもお役に立てたらと思い、タオル帽子の製作、寄贈をされているグループです。月1回のペースで集まって製作と病院への問い合わせなどをされています。

(鹿島市民交流プラザ「かたらい内」にて)



手縫いで一針一針
縫っていきます



取材日は折鶴作り
メッセージ書き



「おしゃべりしながら楽しく」



最後はきれいにラッピング

おはなし会「すくらむ」

取材日
11月3日(月)

おはなし会「すくらむ」は北方町を中心に子どもたちに絵本のすばらしさを感じとってもらう為の活動(北方小あおぞら教室での読み聞かせ)や通学路の花壇の手入れ、地域に根ざした民話の掘り起こしから紙芝居を作成し、地元への愛着をもっていただけるように上演活動などを行なっているグループです。“できる人ができる時に…”をモットーに無理のないよう活動を続けて30年経つそうです。

北方町文化発表会に出演されると
いうことで取材に行ってきました。
この日の発表は、
「夏の雲は忘れない」
～ヒロシマ・ナガサキ1945年～
平和について考える原爆詩で、心に
残りました。

